

平成29年度水源の森ポスター原画コンクール審査結果

1 応募総数

小学校	1, 379点	196校
中学校	1, 027点	61校
計	2, 406点	257校

2 審査経過

- ・一次審査（審査員 FACTORY+M 工場長 松浦佳菜子 氏）
小学校の作品から95点を選定、中学校の作品から68点を選定
- ・二次審査（審査員 福岡県教育庁義務教育課 指導主事 中村 学 氏）
小学校一次審査選定95点から入賞16点（最優秀賞1点及び優秀賞15点）を選定
中学校一次審査選定68点から入賞16点（最優秀賞1点及び優秀賞15点）を選定

3 ポスター採用作品（最優秀賞作品）

小学校の部 行橋市立椿市小学校4年 佐藤絢美さんの作品

<審査員講評>

人々の生活にとって必要な水源。その水源を確保するために森で働いている方々への思いが込められた、他に類を見ない作品です。小学校四年生の社会科では、飲料水と私たちの生活とのかかわりについて学習することが多くあります。そのような学習体験からの発想でしょうか。自分で何を描くかを見付けているところに作者の造形的な見方・考え方のすばらしさがあります。作品をよく見ると、いろんな方向に置かれて重なる木々や、その木を運ぶ重機の一部なども描かれています。



中学校の部 福岡市立東住吉中学校1年 中村菜々実さんの作品

<審査員講評>

森からの生命感あふれる水流を表すために、ブルーやホワイトを混色したり重色したりして巧みに変化させ、多様な曲面で形をつくりだすなど、表現力の高い作品です。また、背景の木々は多彩な茶系で彩られ、黄色の円と重ね合わせたり、円を斜めにリズムよく配置したりする構成の工夫によって、ほどよいアクセントとなり、鑑賞する者に水の動きをさらに感じさせています。文字の配色や大きさもよく考えられていて魅力的な作品です。



4 入賞作品展示

展示場所 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡1階コミュニケーションエリア

展示期間 平成29年11月27日（月）～12月10日（日）10:00～18:00（最終日は16:00）